

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
尾張旭中央地区

令和3年3月

愛知県尾張旭市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	地区内の居住人口	人	24,907	25,011	25,306	確定 見込み ●	○	あり なし	○	25,464	R2年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業や各種事業の効果が着実に人口増加に繋がっていると考えられる。
指標2	秩序とやすらぎを感じるまちが形成されていると思う市民割合	%	41.9	48.0	35.9	確定 見込み ●	△	あり なし	○	42.6	R2年3月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園等の基盤整備が完了した旭前城前地区では景観も整い、数値が上昇傾向にある。北原山土地区画整理事業が進行中であり、道路交通環境も変化している最中であることから、期待する指標上昇につながらなかったと思われるが、都市基盤整備をベースとして、安全安心なまちづくりにつながる各種事業は着実に進捗している。
指標3	子育てしやすいまちだと思う保護者の割合	%	77.2	81.1	70.0	確定 見込み ●	△	あり なし	○	76.0	R2年3月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園等の基盤整備が完了した旭前城前地区では数値が上昇傾向にあるが、北原山土地区画整理事業地区の公園整備は一部の暫定整備に留まっていることから指標上昇につながらなかったと思われる。
指標4						確定 見込み		あり なし					<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし					<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	都市公園・児童遊園・ちびっこ広場の箇所数	箇所	23	/	33	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	旭前城前地区においては、新規に公園が整備され、着実に子育てしやすいまちの形成が図られている。
その他の数値指標2	公園や遊び場が整備されていると思う市民割合	%	25.2	/	25.5	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市民アンケートにおいても、公園や遊び場が整備されていることが市の魅力のひとつであると認識されており、子育てしやすいまちの形成ができていると考えられる。ただし、北原山土地区画整理事業は整備途中であるため、当該地区の満足度は低くなっている。
その他の数値指標3	秩序ある街区となっている市街地面積割合	%	52.8	/	56.0	確定 ● 見込み	/	/	/	/	/	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業等により、市街地と整備された面積割合が上昇してきている。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	健康に取り組む市民サポート	・WHO健康都市推進事業を実施した。 ・ウォーキングイベント等を実施した。	継続して健康マイスター事業を実施することで、参加者も増加し、健康への意識が向上された。	・高齢化社会が進む中、健康への関心も高いことから、健康づくりへの市民ニーズをとらえ、各種支援事業を継続的に取り組む。 ・また、新型コロナウイルス感染症の影響により、新しい生活様式も注視し、WHO健康都市推進事業の推進していく。
	住環境改善への都市基盤整備	・土地区画整理事業及び公園維持管理事業を実施した。 ・北原山土地区画整理事業地内で雨水幹線の整備を実施した。	・土地区画整理事業の実施や雨水幹線を整備することで、基盤整備が図られた。 ・また、整備した公園を適切に維持管理することで、良好な住環境整備が図られた。	・土地区画整理事業によって整備された良好な住環境は、防災面・健康面で快適な暮らしを支えるものであり、引き続き積極的に事業を推進していく。
	子育て環境の整備充実	・都市基盤整備の推進により子育て環境の改善を図った。 ・北原山土地区画整理事業地内に暫定広場を整備した。	北原山土地区画整理事業地内に暫定広場を整備することで、公園が整備できるまでの間も子どもが安全に遊ぶことができる空間を確保した。	引き続き各種子育て支援事業を推進し、子育て環境の整備充実を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	活力と交流が生まれる住環境形成	土地区画整理事業を実施し、良好な住環境を整備した。	良好な住環境を整備することによって、居住人口の増加に繋がった。	市民交流を促進するため、公園のバリアフリー化や歩行空間の確保等の施設整備を併せて実施していく。
	基盤整備の促進	北原山土地区画整理事業の計画的な事業推進とその効果発現のため、資金的支援等を実施した。	北原山土地区画整理地内の未整備地区の整備が進められた。	北原山土地区画整理事業は、多くの物件移転を伴うため、計画的な事業推進とその効果発現のためには、事業資金の投下が必要であり、都市再生整備計画事業の有効活用による資金支援を継続する。
	世代・地域を問わず安全安心に暮らせるまちの形成	土地区画整理事業未実施地区においても、浸水対策等の基盤整備を進めた。	基盤整備を実施した地区の排水機能向上が図られた。	引き続き浸水対策等の基盤整備を実施し、災害に強いまちづくりを進める。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画

おわりあさひちゅうおうちく
尾張旭中央地区

あいちけん おわりあさひし
愛知県 尾張旭市

令和2年3月(第3回変更)

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	おわりあさひ 尾張旭市	地区名	おわりあさひちゅうおうちく 尾張旭中央地区	面積	390	ha
-------	-----	------	----------------	-----	--------------------------	----	-----	----

計画期間	平成	27	年度	～	令和	元	年度	交付期間	平成	27	年度	～	令和	元	年度
------	----	----	----	---	----	---	----	------	----	----	----	---	----	---	----

目標

大目標「みんなで支えあう緑と元気あふれる住みよいまちづくり」

目標1: 良好な住環境形成により、定住人口の増加を目指します。

目標2: 市民の交流活動や安全・安心の視点から、都市基盤の整備充実を図ります。

目標3: 市民の健康づくり、子育て環境の充実につながる環境整備を推進します。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

尾張旭市(以下、「本市」という。)は、市北部に「森林浴の森100選」に選ばれた森林公園が立地しているという優れた環境特性と、名古屋の中心までの所要時間が電車で約20分の距離であり、通勤通学に便利という立地条件から、住宅の供給が盛んで住宅都市の性格を強めてきました。また、土地区画整理事業を積極的に推進しており、計画的に整備された市街地が広がっています。その中でも本地区は、市の中心部に位置し、ショッピングセンターなどの生活施設や鉄道など公共交通機関が整い、地区中心には市役所をはじめとする公共機関が集中しています。

さらに、本市は、「WHO健康都市連合」の設立メンバーとして加盟が認められ(平成16年5月15日)、設立メンバーとして『健康づくりのまちづくり』を重要課題として取り組んでいます。そのため、保健・医療の面だけでなく、環境・教育・まちづくりなど様々な分野から市民の健康づくりに取り組んでいるところです。

【これまでの取組】

●まちづくり総合支援事業として、平成12～16年度まで街路事業、下水道事業、土地区画整理事業を実施しました。

●まちづくり交付金事業(北部健康地区)として、平成17～21年度まで市保健福祉センターを中心とした健康推進事業、スポーツ普及事業、自然環境づくりの拠点として維摩池水環境総合整備、それにつながる散策道、シンボルロード整備、旭前城前地区・北原山地区の土地区画整理事業、同事業に併せた下水道事業、道路事業、名鉄旭前駅の自転車駐車場整備、藤池保育園の新築、尾張旭駅、三郷駅のバリアフリー化、公共交通網整備事業、バス購入事業など北部健康地区として整備を実施しました。

●都市再生整備計画事業(健康都市中央地区)として、平成22年度～26年度まで街区公園整備事業、北原山雨水排水整備事業、矢田川散策道整備事業、旭前地区コミュニティ施設整備事業、旭前城前地区・北原山地区の土地区画整理事業、保育園等耐震改修事業、城山地区耐震性貯水槽設置事業、市内4駅防犯対策事業など健康都市中央地区として整備を実施しました。

今後も「みんなで支えあう 緑と元気あふれる 住みよいまち」を目指して、これまでの事業成果を継承・向上させ、誰もが住みやすさを実感し、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

課題

①今後ますます少子高齢化が進行する中で、世代を問わず安全安心に暮らせる住環境整備が必要です。

⇒本市は区画整理による良好な市街地整備を長年に渡り推進していますが、鉄道沿線の生活利便性の高い地域において、まだ住環境未整備の地域が存在し、これら地域の集中的な整備促進が、強く求められています。

②地域交流活動の場である公園緑地等の整備が住宅立地状況に対して一部地域で遅れています。

また、城山公園(総合公園)は、運動施設中心の機能を持っていますが、子供・高齢者が日常利用したくなる施設空間が少なく、時代のニーズに合った施設状況にありません。

⇒公園緑地等は健康で快適な暮らしを支え、防災の面でも一次避難場所と位置づけられるため、早期の整備が求められています。

⇒少子高齢化社会を考慮し、城山公園は世代を問わず多くの市民が魅力を感じ、利用したくなる施設空間の整備が求められています。

③子育て環境に対する満足度はこの10年間で市民割合として概ね70%前後を推移しており、子育て支援につながる施設整備改善を継続的に実施していますが、安定的な満足度向上につながっていません。

⇒市民が求める子育て環境へのニーズを的確にとらえて、ハードとソフトの両面から子育て支援につながる環境整備が求められています。

将来ビジョン(中長期)

■尾張旭市第五次総合計画

本市は、豊かな緑や自然に加え、長年にわたる「健康都市」への取り組み実績が財産であり、人口減少・少子高齢社会において、市民・地域・事業者がこの貴重な財産を守り、活かし、次世代へ引き継ぐとともに、まちの魅力を高め、一人でも多くの市民に「住みやすいまち」と感じていただくことが、これからのまちづくりに重要と考えます。将来の都市像を「みんなで支えあう 緑と元気あふれる 住みよいまち 尾張旭」とし、実現に向け情報の共有を一層進め、市民・事業者・行政がお互いに自主性を尊重し、それぞれの特性を活かしながら「協働」によるまちづくりを進め、まちじゅうに元気があふれ、まち全体がまるで公園のように快適でやすらぎのある、いつまでも住み続けたいまちを目指します。そして、その実現を図るため「みんなで支え合う健康のまちづくり」、「豊かな心と知性を育むまちづくり」、「快適な生活を支えるまちづくり」、「安全で安心なまちづくり」、「環境と調和したまちづくり」などを施策の柱として、まちづくりを進めていきます。

■尾張旭市健康都市プログラム

すべての市民がいつまでも元気でいきいきと暮らせるまちの実現を目指し、「寝たきりにさせないまちづくり」、「外に出かけたくなるまちづくり」、「住み続けたいまちづくり」という3つの施策方針に基づき、市民・事業者・行政が連携し、ハードとソフトの両面から健康都市づくりに向けた様々な事業を推進しています。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区内の居住人口	人	地区内の居住人口(市定期調査:市民課)	良好な住環境形成の達成度を事業地区内の居住人口の増加で評価します。	24,907	平成25年度	25,011	令和元年度
秩序とやすらぎを感じるまちが形成されていると思う市民割合	%	秩序とやすらぎを感じる街が「よく形成されている」「まあまあ形成されている」と回答した市民の割合(アンケート調査)	魅力ある街並み形成の状況を市民の満足度で評価します。	41.9	平成25年度	48.0	令和元年度
子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合	%	子育てしやすい街だと思ふ「まあそう思う」と回答した中学生以下の子どもを持つ保護者の割合(アンケート調査)	子育て環境の充実度を子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合で評価します。	77.2	平成25年度	81.1	令和元年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>■良好な住環境形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活利便性が高い鉄道沿線既成市街地の住環境改善のため、土地区画整理事業により都市基盤を再編整備し、良好な住宅地を形成します。 名鉄旭前駅前にバリアフリー公衆トイレを設置し、良好な住環境形成を図ることで誰もが利用しやすいまちづくりを目指します。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業：北原山土地区画整理事業 公園：旭前城前3号公園・旭前城前4号公園・旭前城前5号公園・旭前城前9号公園 高質空間形成施設：名鉄旭前駅駅前公衆トイレ設置事業 <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業活用調査：事後評価策定委託 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 旭前城前特定土地区画整理事業 三郷駅周辺まちづくり整備事業
<p>■市民の交流活動、安全・安心の視点から、都市基盤の整備充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業による良好な都市基盤整備により、安全・安心なまちづくりを推進します。 土地区画整理事業地内の公園整備を図ることで、地域コミュニティ形成の場、健康づくりの場、災害時の一次避難の場を形成します。 総合公園である城山公園の拡張整備として、「たくさんの人たちが集うにぎわい公園」をコンセプトに、多世代の市民交流拠点として、市民ニーズを取り入れた遊具広場・運動広場・芝生広場等の機能拡充を図ります。 本市の歴史文化の継承及び芸術文化活動の推進を目的とした市民交流を活発化するため、尾張旭市文化会館内に文化交流スペース及びまちの交流スペースの整備を図るとともに、文化会館内の非構造部材の耐震改修を行うことで利用者の安全性の向上を図ります。 名鉄旭前駅前にバリアフリー公衆トイレの設置など、都市基盤の整備充実を図り利用者の利便性等の向上を図ります。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業：北原山土地区画整理事業 公園：旭前城前3号公園・旭前城前4号公園・旭前城前5号公園・旭前城前9号公園・城山公園 高質空間形成施設：名鉄旭前駅駅前公衆トイレ設置事業 高次都市施設：文化交流スペース整備事業 <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業活用調査：事後評価策定委託 地域創造支援事業：まちの交流スペース整備事業 地域創造支援事業：文化会館非構造部材耐震改修事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 旭前城前特定土地区画整理事業 旭前駅バリアフリー整備事業 城山公園内文化財案内看板設置事業 文化交流推進事業
<p>■市民の健康づくり、子育て環境の充実につながる環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民が健康で快適に生活できるように、土地区画整理事業による良好な都市基盤整備を推進します。 公園整備を推進することにより、市民の健康づくりや安全・安心な子育てしやすい居住環境の充実を図ります。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業：北原山土地区画整理事業 公園：旭前城前3号公園・旭前城前4号公園・旭前城前5号公園・旭前城前9号公園・城山公園 <p>【提案事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業活用調査：事後評価策定委託 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 旭前城前特定土地区画整理事業 WHO健康都市推進事業（市民総元気まる事業、健康づくり教室事業含む） 子育て支援事業（ヒンボン教室運営事業、放課後児童健全育成事業等含む） 保育園改修事業 三郷駅周辺まちづくり整備事業 旭前駅バリアフリー整備事業
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> アダプトプログラムを通じた地元団体等との連携 本市では、尾張旭市公共施設アダプトプログラムを導入し、地元団体による自主的な維持管理などのボランティア活動を推進しています。今後、整備する公園や散歩道についても、維持管理活動への参画を働きかけることを目指します。 住民参加型のまちづくりの推進 土地区画整理事業は、住民参加によるまちづくりの基盤となるもので、「都市のあるべき姿」を思想として共有し、事業合意形成につなげます。また、土地区画整理事業によって確保した公園用地を、近隣住民によるワークショップを通して計画設計し、住民ニーズにあった施設整備を推進します。 北原山土地区画整理事業による中心拠点区域内の居住環境形成 関連事業である三郷駅周辺まちづくり整備事業は、三郷駅周辺地区の再構築を計画している事業で、現在、事業化に向け、地元のまちづくり協議会と調整を行っていますが、三郷駅から半径1km内の範囲内に地区の多くが占める北原山土地区画整理事業は、近い将来、再構築により整備された都市機能の効果をより向上させるための中心地拠点区域内の居住環境を形成する重要な事業として、位置づけています。 交付期間中の計画の監理について 交付期間中は、都市整備課が中心となり、定期的に事業進捗状況や、事業進捗上の問題点について関係各課と連携して確認することにより、事業遅延等のリスクを軽減させます。 	

